

此廣依に告御文注は方御人婦と供子見を記附御旨るた見を乞ふ

國民教育學會編

學校職員恩給法

日本之小學教師

第一二三號

定價金拾五錢
郵稅金壹錢

本部教員恩給法
待遇と權利

千葉教育雜誌評

教育學術界評

教育時論評

〔に關する諸般の法令細則并びに文部省於ける伺指令等を掲載し、且つ官吏恩給法を附錄となり、其の精細なる説明は以て吾人小學教師に於ける官吏恩給法を明確ならしめ、此の恩典に浴すべき者をして失權の患ひならしむことを期す。小學教師たるものには須らく一讀し置かざる可らず。〕〔教育者の身上に直接に關係を有する法律、規則にして最疑惑を生じ、解釋に苦しみは恩給法なり。從來これを解釋したるものなきにあらざれども多くは唯其の法文を僅に註釋したるに過ぎず。本書は國民學會にて日本之小學教師の臨時報刊として恩給に關する一切の法規を一括して編纂したるものにて、法律をはじめこれに附常せる勅令、省令を羅列し、加之其の實施手續に關し府縣より文部省に照會せる伺及指令を悉く列敍して漏す所なし、又退職料に關する精細なる説明を論說に擇げて法の質を明確にし、附錄として官吏恩給法を載せ、以て交互の参考に便にし、且重視なる註釋なり。此書は「日本之小學教師」の第二卷第廿三號として臨時に刊行せられし「學校職員恩給に關する法令」を集解し併せて其取扱方、清算方法等に關する問答を掲げ、且つ參照として官吏恩給法を附けたる便利の書なり。〕〔日本之小學教師〕第二卷第二十三號として發行せるもの恩給に關する法令悉皆を輯めたり、論說に寺田勇吉君の「小學教員の恩給」あり。

湯本武比古君批評序文 山崎彦八君細評序文 清水直義君著

實驗教室整理法

全壹冊

紙數一百五十餘頁
定價金參拾五錢

郵稅金六錢

清水直義君は東京市富士見小學校長として添木縣師範學校教師として添木縣小學督課として文部省督課局關として東京市輔導小學校長として中央教育社長として「教育雜誌」教室として盛名洽く天下に囁きたり。今や其の数十年の實驗を記述し茲に此の叢書なるを以て其の一本を満び以て其の職を嘆嘆せざらんこと願期せよ。〔本書の價值は敢て之れを贅ぜじ、本書が教室を整理すべき方法を陳べたるものなれば荷も教授を擔任せらる。君は必ず一本を提携せらるべきである。〕〔教育時論評は於ける児童の教育を要するに其心身を以て教室整理せしむべき作動たるに外ならずして教室整理は自ら兒童の心身を整理せしむべき方法を陳べし。他教室天候について論す。用意頗る周到なる者あり小學教師の良師友たるべし。〕

發兌元

東京市日本橋區本石町三丁目廿二番地

金

四

堂

此廣告依に御文注方御人婦と供子た見を記附御旨依に廣告此



東宮侍講本居豊穎先生題詠 國語研究組合編纂
國學院講師逸見伸三郎先生校閱



全一冊 定價金四拾錢 郵稅金四錢

本書は日本歴史を修むる者殊に之を検定試験受験及斯道の獨習者の便
に供せんが爲めに編纂したるものにして各項に收めし事柄は左の如し

一人名(又は神名)

(古來歴史上に記する人名又は神名を
列舉し正確の讀書を示し其事跡を摘記す)

(二)地名

(古戰場及城柵を擧げ其所在地を示し且歴史上如何な
る事のありしかん記す其側市街等に關する地名)

(三)政治法律

(官職、位階、修祓、賃幣、其他諸制度法令等を擧ぐ)

(四)風俗

(家屋、飲食衣服及冠婚葬祭に
關する事項其他極々の遊戯)

(五)學問

(古來著名の書籍の解説、藩學、私
學及現時之諸學校の起原沿革)

(六)美術工藝

(繪畫、彫刻に關する事項、織物、染物
樂器其他廣く美術工藝に關する事項)

(七)宗教

(神社、佛閣、宗敎上の祭禮等)
(前七項の何れとも定め難きもの及
其何れにも屬せざるものを擧ぐ)

(八)雜

以て本書の如何に必要有益の書なるかを知るべし包ふ一本を備へて其
の眞價を試みられよ

發兌

金昌堂

杉山辰之助

東京市日本橋區本石町三丁目

(電話本局九百五十八番)

發行所

東京市本鄉區篠川町一番地

大賣捌所

帝國通信譜寫會

金昌堂

東京尋常師範學校教諭
兼附屬小學主事

立柄教俊君校閱 國語研究會編

文部省令 訂正
準據 再版



全册 和裝製美本
定價金 參拾八錢
郵稅金 六錢

一本書は改正小學校令並同施行規則に據り尋常小學校國語科綴方の教授用參考書として編輯したるものなり
一本書に用ひたる假名、字音假名遣ひ及漢字は總て小學校令施行規則に據れり

一本書は編を分ちて教授法編及教材編の二とす

一本書教授法編に於ては綴方教授の目的、綴方教授に關する許多の必要なる注意及綴方教授の方法十數種等を列舉して最も懇切に叮嚀に説述せり

一本書教材編に於ては第一學年より第四學年に至る各其程度に應じ序次を正し讀方教授に伴ひて教授すべき單語短句文法等と之を應用して綴らしむべき文章の課題文例とを分ちて教授の材料を蒐輯せり而して其蒐輯したる材料は頗る兒童に適切にして興味あり且頗る豐富なれば直に採りて以て教授草案に代ふることを得べし
一本書翰文は候文體を探れり然れども文章は極めて平易卑近にして言語に接近せしめ兒童に解し難き用語は之を使用せざるは蓋し時勢に適したるものと謂ふべし
一本書は附錄として小學校令施行規則の第一號表第二號表及第三號表の漢字索引表を添へ以て教師の参考に便にせり

一本書は教育實驗家諸氏の團體たる國語研究會の編輯に係り東京府師範學校附屬小學校主事立柄君の綿密なる校閱を經たるものなれば其價值あるや固より言を俟たざる所なり
教育實驗界批評 本書は國語綴方教授の注意とその教材とを擧げたるものにして尋常小學四學年まで名詞接續詞、代名詞、形容詞、副詞等の各種の練習と尋常小學後半期より候文を課すること、し三學年にては候いたし候、申し候、ぞんじ候、たく候、下されなく候、御、べく候、届、伺を教へ四學年にては之を用ひて各種の場合の書簡を綴ること、し電信文の外二號表三號表を附錄とし和製百七八十八頁あり學校教員の好參考書なり。

發行書肆

東京市日本橋區本石町三丁目廿
三番地(電話本局九百五十八番)

金

昌

堂

高等師範
東京府師範学校教諭

黒田定治君閱及序
立柄教俊君校閱

國民教育學會編



全一冊

定價金八錢

菊版二百餘頁

郵稅金八錢

近來心理學の著作の梓に上る者甚多しと雖、未だ國家教育の依りて以て立つところの國民の心性を講究し、その心理を説明したる著作を見ざるは、識者の常に遺憾とするところなり。本會此に見るあり、近代大家の著作に藉りて以て國民心理學の大要を叙述し、此に本書を編纂せり。蓋し本邦に在りて始めて見るところの良書なり。

○ 教育時論評 本書は佛國心理學の大家「リボー」氏、「アルボン」氏その他二氏の著に據りて敍述したるものにして、一國民としての心性の研究を目的とするものなり。本邦に於て此の種の著書の嚆矢ならむ。文章平易にてくし。目次次り如し、序論、民族心理學の歴史、種族の理的特性、各

○ 教育學術界批評 本書は國民教育の普及上民族心理の如何を知るの必要ありと云ふの所以を以て發行せられし書なり。山本 Etiologische Psychologie 或は z. olker Psychologie は獨の學者「フィッヒ」の唱導せしより以來彼岸の學界にはます／＼此方面の心理研究盛大となり、雜誌に書籍に公となりしもの不勝數。蓋し此は時勢の然らしむる所にして二方に教育、思潮が「ヘルバート」の個人的教育より脱して社會の聲に漸次大なるに至れるを以ても知るべきなり。然るに我國に於ては僅に雜誌新聞によつて論ぜられしもの、外未だ此種の書籍を出すものなく。常に予輩の遺憾となし所なりき。此書餘りに小册以て予輩の渴むる所を足らすと雖もまだ初めで此類の知識を紹介せしもの效は認めざるべからず。特に本書が目下新學界の泰斗たる佛人「ルボン」氏の著に據りたるは予輩の喜ぶ所なりとす。本書卷を分つて六となし斯學の歴史より稿を起して種族の理的特性、及び我が文明の諸要素中に發顯する状況、品性の結果としての民族歴史、種族の理的特性の變成、種族特性の離脱と頗能を論ぜり。

○ 教育實驗世界批評 本書は日本之小學教師編輯所なる國民教育學會の編輯所による。その本編は先づに育成會編纂發行心理學書解說第五分冊として文學士源原政次氏の解説且つ批評せられたるものと同じく佛國「クヌスター」、「アルボン」氏著書を抄譯したるものにして第一篇民族心理學の歴史十八頁は「リボー」氏の著述其他より縮減せりとの事なり。此の種の書籍が一冊もなかりし本邦思想界には速かにその讀料を供するの必要な感するよりして吾人は此の書の出でたるを歓迎す。

○ 児童研究批評 本書は「リボー」と「アルボン」との著書に基づき民族心理學の要略を示したものなり。邦文にて記されたる此の種の著書乏しきに際し、其編述の出づるは喜ぶべきことなり。教育者は近時續々世に現はる「社會學」と共に此の編を精讀して教育學の新基礎學に通すべきなり。本書の内容は序論、民族心理學の歴史、種族の理的特性、各種族の理的特性が其の文明の諸要素中に發顯する状況、品性の結果としての民族歴史、種族の理的特性の變成、種族特性の離脱及び頗能の二序論六篇に分る。

發兌元

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

金

昌

堂